

令和4年度 第2回士別市立博物館協議会議案

と き 令和5年3月23日（木）
午後6時30分から

ところ 生涯学習情報センターいぶき
地階 視聴覚室

1. 開会

挨拶

2. 報告・協議事項

報告第1号 士別市立博物館条例の改正について

報告第2号 令和4年度事業報告について

議案第1号 令和5年度事業計画（案）について

議案第2号 令和5年度予算について

3. その他

4. 閉会

◀報告第1号▶

○士別市立博物館条例

平成17年9月1日

条例第87号

改正 平成24年3月1日条例第9号

改正 令和5年2月22日条例第3号

(設置)

第1条 この条例は、~~博物館法（昭和26年法律第285号。以下「法」という。）第18条の規定に基づき、~~市民の教養の向上、学術及び文化の発展を図ることを目的として市に博物館を設置し、必要な事項を定めるものとする。

(名称及び位置)

第2条 博物館の名称及び位置は、次のとおりとする。

名称	位置
士別市立博物館	士別市西士別町2554番地

(職員)

第3条 士別市立博物館（以下「博物館」という。）に館長その他必要な職員を置く。

(入館料)

第4条 博物館資料（士別市公会堂展示館展示資料を含む。）を観覧しようとする者は、次に掲げる入館料を納めなければならない。ただし、市長が特別の理由があると認めるときは、入館料を減免することができる。

入館料	区分	高校生以上一般
	個人	100円
	団体	80円

備考 団体とは20人以上をいう。

2 入館料は、前納しなければならない。ただし、教育委員会が特別の理由があると認めるときは、この限りでない。

(博物館協議会)

第5条 ~~法第20条第1項~~博物館法（昭和26年法律第285号）第23条第1項の規定に基づき、博物館に士別市立博物館協議会（以下「協議会」という。）を置く。

2 協議会の委員（以下「委員」という。）は、学校教育及び社会教育の関係者、家庭教育の向上に資する活動を行う者並びに学識経験のある者の中から、教育委員会が委嘱する。

3 委員の定数は、10人以内とする。

4 委員の任期は、2年とする。ただし、補欠によって委嘱された委員の任期は、前任者の残任期間とする。

(委任)

第6条 この条例の施行に関し必要な事項は、教育委員会規則で定める。

附 則

(施行期日)

1 この条例は、平成17年9月1日から施行する。

(経過措置)

2 この条例の施行の日の前日までに、合併前の士別市立博物館条例（昭和56年士別市条例第9号）の規定によりなされた処分、手続その他の行為は、この条例の相当規定によりなされたものとみなす。

附 則（平成24年3月1日条例第9号）

この条例は、平成24年4月1日から施行する。

附 則（令和5年2月22日条例第3号）

この条例は、令和5年4月1日から施行する。

趣旨

近年、博物館に求められる役割が多様化・高度化していることを踏まえ、博物館の設置主体の多様化を図りつつその適正な運営を確保するため、**法律の目的や博物館の事業、博物館の登録の要件等を見直す**など、これからの博物館が、その求められる役割を果たしていくための規定を整備する。

概要

I 法律の目的及び博物館の事業の見直し

- 博物館法の目的について、社会教育法に加えて文化芸術基本法の精神に基づくことを定める【第1条】。
- 博物館の事業に博物館資料のデジタル・アーカイブ化を追加するとともに、他の博物館等と連携すること、及び地域の多様な主体との連携・協力による文化観光その他の活動を図り地域の活力の向上に取り組むことを努力義務とする【第3条】。

II 博物館登録制度の見直し

博物館の設置主体の多様化を図りつつその適正な運営を確保するため、博物館の登録要件を見直すとともに、これに伴う登録審査の手続き等についての規定を整備する。

1. 登録要件の見直し

- 地方公共団体、一般社団法人・財団法人等に限定していた博物館の設置者要件を改め、法人類型にかかわらず登録できることとする【第2条】、設置者が博物館運営に必要な経済的基礎を有すること、社会的信望を有すること等を要件として定める【第13条第1項第1号】。
- 登録の審査に当たっては博物館資料の収集・保管・展示及び調査研究を行う体制等の基準に適合するかを審査することとし【第13条第1項第3～5号】、基準の詳細は文部科学省令を参酌して都道府県等教育委員会が定めることとする【第13条第2項】。

2. 登録審査の手続き等の見直し

- 都道府県等教育委員会は、登録を行う場合には学識経験を有する者の意見を聴かなければならないこととする【第13条第3項】。
- 登録博物館の設置者は、博物館の運営の状況について、定期的に都道府県等教育委員会に対して報告しなければならないこととし【第16条】、都道府県等教育委員会は、博物館の適正な運営を確保するため必要がある場合等において、報告徴収、勧告等を行うことができることとする【第17～19条】。

III その他の規定の整備

- 学芸員補の資格要件を短期大学士を有する者で博物館に関する科目の単位を修得したものと定める【第6条】。
- 国・都道府県等教育委員会による研修の対象に学芸員・学芸員補以外の者を含めることとする【第7条】。
- 博物館に相当する施設として指定された施設（指定施設）について、他の博物館等との連携を努力義務とする等の規定を整備する【第31条】。

IV 施行日・経過措置

施行期日：令和5年4月1日

経過措置：既に登録されている博物館は施行から5年間は登録博物館とみなす。等

《報告第2号》

●令和4年度 博物館事業報告

①特別展示活動

◆特別企画展

回	名称	開催期間	会場	内容
115	日本版画協会巡回士別展	11/6(日)～ 11/27(日)	生涯学習情報センター 地階 市民ギャラリー	日本版画協会展の出展作品から厳選した全85点の版画を展示し、様々な版種、技法による多彩な表現を紹介した。

◆企画展

名称	開催期間	会場	内容
森脇啓好写真展 エゾリスの四季	6/4(土)～ 6/19(日)	生涯学習情報センター 地階 市民ギャラリー	士別市出身の写真家 森脇啓好氏が四季を通して撮影したエゾリスの写真パネル75点について、巡回して展示した。
	7/2(土)～ 8/21(日)	公会堂展示館特別展示室	
流行病と士別	9/3(土)～ 11/6(日)	博物館エントランス ホール	道北地区や士別で流行した感染症について、当時の新聞記事や実物資料、パネル等を用いて紹介した。

◆その他特別展

名称	開催期間	会場	内容
季節の行事展「端午の節句」	4/23(土) ～5/8(日)	博物館エントランス ホール	当館所蔵の五月人形や武者兜などを展示し、端午の節句の由来や風習を紹介した。
第30回道北地区巡回展「道北地区の文化財」	11/27(日) ～1/9(日)	博物館エントランス ホール	道北地区の文化財をパネルで紹介した。 巡回地：士別市、名寄市、富良野市、苫前町、増毛町、美深町、中川町
ミニ個展「ふるさと上士別の今むかし展」	7/23(土) ～8/21(日)	博物館エントランス ホール	上士別町出身の画家、上家二三夫氏が描いた、ふるさと上士別を題材とした水彩画や油絵を展示した。
季節の行事展 「桃の節句 ひな人形展」	2/4(土)～ 3/5(日)	博物館エントランス ホール	当館所蔵品やみよし市から借用したひな人形を展示し、歴史や地域による違いを紹介した。
巡回展「タマ・アンプリメ」	通年	公会堂連絡通路	多摩美術大学版画研究室の版画作品を展示した。年2回展示作品入替。

②教育普及活動

◆講座

実施日	名称	場所	内容	講師	参加者
4/29(木) ～ 5/8(日)	GW 企画「しべつクイズラリー」	市内各所	市内の歴史や自然、文化にかかわるクイズを出題し市内を回り回答するクイズラリーを実施	—	延べ 95 名
5/5(木)	春の自然観察会	グリーンズポイント	博物館の裏山で、野鳥など春の自然を観察。	本部学芸員	16 名 ・大人 11 名 ・子ども 5 名
5/29 (日)	葉っぱの標本づくり	博物館視聴覚室	身近な素材を使ったものづくりとして、葉脈標本づくり体験を実施した。	崎原特別学芸員	8 名 ・大人 5 名 ・子ども 3 名
6/11 (土)	企画展ギャラリートーク	生涯学習情報センター視聴覚室	企画展「森脇啓好写真展 エゾリスの四季」の作品を、講師の解説とともに紹介した。	森脇啓好氏	大人 25 名
6/19 (日)	夏の自然観察会～初夏の草花を調べよう～	グリーンズポイント・日向森林公園	市内 2 カ所で初夏の草花を観察し、開花状況を記録した。 ※フラワーソン(全道一斉開花調査)の取り組みに参加。	本部学芸員	延べ 11 名 ・大人 9 名 ・子ども 2 名
6/26 (日)	土曜子ども文化村ふるさと自然歴史体験館①しべつ歴史たんけん	市内各所	市内各所に存在する歴史的スポットを見学。(屯田兵家族上陸の碑、多寄遺跡、松浦武四郎宿营地、屯田兵屋)	中村学芸員	13 名 ・大人 2 名 ・子ども 11 名
7/23 (土)	土曜子ども文化村ふるさと自然歴史体験館②昆虫採集	グリーンズポイント・博物館視聴覚室	博物館の裏山を散策しながら昆虫を採集し、希望者を対象に昆虫の標本づくりを実施。	廣田特別学芸員、本部学芸員	16 名 ・大人 3 名 ・子ども 13 名
8/6(土)	考古学体験講座「勾玉づくり体験」	市民文化センター研修室	勾玉づくり体験を通じて、士別に残る縄文時代の歴史や日本の歴史について学んだ。	中村学芸員	10 名 ・大人 4 名 ・子ども 6 名
8/11 (木・祝)	土曜子ども文化村ふるさと自然歴史体験館③川の生き物さがし	士別橋天塩川上流・天塩川水郷緑地	天塩川の生き物さがしや水質しらべなどを体験し、地域を代表する河川、天塩川について学んだ。	(株) 福田水文センタースタッフ	20 名 ・大人 6 名 ・子ども 14 名
8/28 (日)	土曜子ども文化村ふるさと自然歴史体験館特別回「川の生き物さがし in トヨタ士別試験場」	トヨタ自動車士別試験場内	小川で生き物を探る体験や観察を行った。また、士別試験場で取り組まれている自然共生活動(外来種の防除や在来種の保護等)について紹介した。	トヨタ自動車(株)士別試験場職員、本部学芸員	12 名 ・大人 4 名 ・子ども 8 名
9/3(土)	秋の自然観察会	グリーンズポイント	博物館の裏山を散策しながら、きのこを中心にその他植物や昆虫を観察した。	斉藤特別学芸員、本部学芸員	16 名 ・大人 8 名 ・子ども 8 名
9/18 (日)	地質めぐり	温根別町湖南地区・温根別川・博物館視聴覚室	植物化石の露頭見学、化石採集、湖南植物化石群についての解説や採集した化石の観察を行った。	北海道博物館・成田敦史氏、岡本特別学芸員	12 名 ・大人 9 名 ・子ども 3 名
9/25 (日)	士別歴史探訪	士別近郊の屯田兵にまつわる史跡	屯田兵にまつわる史跡を見学し、郷土についての理解や関心を深めた。	義光特別学芸員	大人 4 名

実施日	名称	場所	内容	講師	参加者
10/1 (土)	「地域民具資料お 助けプロジェクト」 ワークショップ	市民文化セン ター研修室	資料情報が不足している収 蔵資料(古い民具)に関して、 ワークショップ形式で情報 収集を行った。	(一社)学術資 源リポジトリ 協議会会員	17名 ・現地6名 ・オンライン 11名
10/2 (日) 11/13 (日) 12/11 (日) 1/29 (日)	古文書教室(全4回)	市民文化セン ター視聴覚室	明治期の土別屯田や開拓に かかわる文書史料の解説を 行い、土別の歴史をひも解 く。	中村学芸員	延べ大人20名
10/30 (日)	土曜子ども文化村 ふるさと自然歴史 体験館④勾玉づく り体験	公会堂展示館 特別展示室	縄文人がアクセサリーなど に使用した勾玉づくりを体 験し、当時の生活について学 んだ。	中村学芸員	13名 ・大人2名 ・子ども11名
11/5 (土)	銅版画ワークショ ップ	生涯学習情報セ ンター工房2	銅版画のエッチングという 技法を体験し、カードサイ ズの作品を制作した。	安河内裕也氏 (日本版画協 会会員)	大人8名
11/6 (日)	特別企画展ギャラ リートーク	生涯学習情報セ ンター地階市民 ギャラリー	日本版画協会巡回展作品を、 講師解説により鑑賞する。	小林敬生氏 (土別まちづ くり応援大 使、日本版画 協会理事長)	大人15名
12/3 (土)	昔の手仕事	市民文化センタ ー工芸室	稲わらを用いて、かごを製 作した。	五十嵐特別学 芸員	14名 ・大人7名 ・子ども7名
12/10 (土)	土曜子ども文化村 ふるさと自然歴史 体験館⑤科学体験 ～つかめる氷をつ くろう	公会堂展示館 特別展示室	液体であるはずの水がつか めるようになる不思議な実 験(水ボール)を体験し、科 学の不思議を学んだ。	立花特別学芸 員	10名 ・大人2名 ・子ども8名
12/17 (土)	冬の自然観察会①	グリーンスポ ーツ	博物館裏山をスノーシュー で散策し、冬の自然を観察し た。	本部学芸員	14名 ・大人10名 ・子ども4名
1/9 (月・祝)	土別サイエンスフ ェスティバル	市民文化セン ター研修室・ 視聴覚室・会 議室1	科学や自然、ものづくりに関 する体験ブース全9種を出 展した。	特別学芸員、ポ ランティア友の 会、学校教員、 博物館職員	73人 ・大人36名 ・子ども37名
1/28 (土)	土曜子ども文化村 ふるさと自然歴史 体験館⑥雪と氷の 実験	公会堂展示館 特別展示室	雪氷について学ぶことを目 的に、雪や氷に関わる実験を 体験した。	平松特別学芸 員	8名 ・大人1名 ・子ども7名
2/11 (土)	冬の自然観察会②	中土別町3本 連結二レノキ	3本連結二レノキを目指す コースをスノーシューで散 策し、冬の自然を観察した。	本部学芸員	12名 ・大人11名 ・子ども1名

◆出前講座

5/27 (金)	北海道高等学校 PTA 連合会名寄支部「士別市立博物館の活動について」	31名
6/16 (木)	士別南小学校 4 年理科「季節と生き物～春と夏の野鳥」	43名
7/2 (土)	士別市郷土研究会「大地の侍」上演セミナー 「北海道開拓について」	17名
8/5 (金)	学び舎つくも「アイヌの歴史」	50名
8/31 (水)	多寄小学校 3,4 年生「タヨロマ川生き物さがし」	9名
9/12 (月)	士別小学校科学クラブ「アンモナイトのレプリカづくり」	16名
9/14 (水)	士別南小学校・士別小学校 6 年理科校外学習「地層の学習」	90名
10/21 (金)	朝日中学校 1,2 年「化石発掘体験」	14名
10/24 (月)	士別小学校科学クラブ「石磨き」	16名
11/10 (木)	士別南小学校 4 年理科「季節と生き物～秋と冬の野鳥」	43名
11/17 (木)	剣淵屯田倶楽部「現地調査研修会」	11名
12/9 (金)	多寄小学校 5,6 年「日向神代神楽演舞」	9名
12/14 (水)	多寄小学校 3,4 年「日向神代神楽演舞」	8名
12/16 (金)	多寄小学校 1,2 年「日向神代神楽演舞」	12名
12/21 (水)	多寄小学校 1,2 年「日向神代神楽演舞」	12名
1/11 (水)	学び舎つくも「松浦武四郎と北海道～「北海道」の由来と蝦夷地の探検」	38名

③その他

◆各種見学・研修・視察

4/21 (木)	こぶたの家保育園見学	26名
4/28 (木)	士別市新規採用職員研修	4名
6/1 (水)	士別東高等学校インターンシップ	2名
7/6 (水)	旭川市立旭川第三小学校 5 年生見学	40名
7/13 (水)	士別中学校 1 年「地域学習」	12名
7/14 (木)	北海道博物館大会（北海道博物館協会主催：士別市民文化センター大ホール）	100名
7/15 (金)	北海道博物館大会エクスカーション（市内史跡・朝日瑞穂獅子舞伝承館 等）	50名
8/3 (水)	みよし市教育委員会 視察研修	7名
8/9 (火)	企画課「移住体験ツアー」見学	11名
8/28 (日)	みよし市長、みよし市、みよし市果樹組合見学	8名
9/21 (水)	士別南小学校 3 年社会科見学	44名
9/29 (木)	士別翔雲高等学校インターンシップ	1名
10/5 (水)	士別市新規採用職員研修	4名
10/28 (金)	朝日中学校職場体験	1名
10/28 (金)	士別南中学校職場体験	2名
11/5 (土)	文部科学省研修生見学	1名
12/14 (水)	多寄小学校・温根別小学校 合同社会科見学	8名
2/3 (金)	上士別小学校・糸魚小学校 合同社会科見学	25名
2/3 (金)	企画課「移住体験ツアー」見学	9名
2/16 (木)	士別南小学校 3 年社会科見学	50名

◆博物館ボランティア友の会活動（会員数：現在 33 名）

5/5（木）	春の自然観察会 指導補助	1名
6/18（土）	フラワーソン（全道一斉開花調査）	7名
6/25（土）	土曜子ども文化村ふるさと自然歴史体験館②昆虫採集 下見	6名
7/9（土）	土曜子ども文化村ふるさと自然歴史体験館②昆虫採集 下見	4名
7/14（木）	博物館業務補助	1名
7/15（金）	北海道博物館大会エクスカーション補助	1名
8/11（木）	土曜子ども文化村ふるさと自然歴史体験館③川の生き物さがし 指導補助	1名
8/21（日）	ウチダザリガニ調査	4名
9/3（土）	秋の自然観察会 指導補助	1名
9/10（土）	ウチダザリガニ調査	5名
9/22（木）	ウチダザリガニ調査	1名
9/30（金）	「地域民具資料お助けプロジェクト」ワークショップ 資料準備	3名
11/5（土）	日本版画協会巡回土別展 展示準備	1名
1/9（月）	講座「土別サイエンスフェスティバル」出展協力	8名
1/21（土）	冬の自然観察会② 下見	3名
2/1（水）	季節の行事展「桃の節句 ひな人形展」準備	3名
2/5（日）	冬の自然観察会② 下見	4名
2/11（土）	冬の自然観察会② 指導補助	1名
3/8（水）	季節の行事展「桃の節句 ひな人形展」片付け	4名
随時	資料整理	1名

◆資料・体験道具貸出

中央公民館	火起こしセット 5点
温根別出張所	釣り道具 5点
土別観光協会	屯田兵写真 2点
名寄市北国博物館	木彫り熊 1点
旭川市北邦野草園	植物標本 1点
帯広百年記念館	彫刻刀 1式
土別駅	旧土別駅写真 4点 旧土別駅模型 1点
まちづくり土別（株）	五月人形 1点 ひな人形 2点
毎日新聞社	写真「草野球」 1点
北海道博物館	軍馬の供出 他 画像 17点
道北地区博物館等連絡協議会	道北地区巡回展用展示パネル（14枚） 1式（会場：枝幸町、名寄市）

◆調査研究活動

6月18～19日	北海道フラワーソン参加
7月	士別における民俗芸能の伝承
8月～9月	ウチダザリガニ生息調査
9月	地質野外調査
(随時)	市内鳥類生息調査
(随時)	博物館蔵文書史料整理
(随時)	伝統芸能 日向神代神楽伝承事業
(随時)	民具資料情報収集システムの構築

◆資料収集活動 令和4年度は12件、603点の寄贈を受けた。

・アンモナイト化石 2点	・たがね 1点
・絵画 1点	・岩石資料 4点
・木彫り鮭 1点	・ゼンリン地図 1点
・植物標本 342点	・写真帳 1点
・油絵 1点	・看板 1点
・鈴 2点	・昆虫標本 246点

◆寄稿・投稿・取材協力

4月	NHK「ほっとニュース北海道」ハクチョウ
12月	道北日報「博物館収蔵の民具 懐かしの道具たち」1月1日号
2月	全国市長会機関紙「市政」3月号 「写真で見る都市の変遷」
2月	「BIRDER」令和5年4月号 「博物館発！鳥のお宝ツアー」
3月	北海道大学「プラス・ミュージアム・プログラム」取材

◆来館者サービス

2018/11/9(金)～随時	テッシ武四郎カード配付(2023年2月28日現在)	1,303枚
2019/11/22(金)～随時	北海道先人カード配布(2023年2月28日現在)	728名
7/2～10/30	食と観光周遊スタンプラリー	73名
7/17	「道みんの日」無料開放	34名
随時	観察道具貸出	
随時	音声ガイドペン貸出	
8/1～3/31	”北海道はゴールデンカムイを応援しています。”キャンペーンARスタンプラリー 2022チェックインスポット	道内47ヶ所
冬期	スノーシュー貸出(2月28日現在)	27名
	※士別市スポーツ協会 協力	

令和4年度博物館利用者（2月28日現在）

区分	入館者	講座利用者	他会場展示
高校・一般	2,412	608	1,085
小中学生・幼児	554	465	
利用別計	2,966	1,073	

※参考：直近3年分の博物館利用者数と開館日数

年度	利用者数	開館日数	備考
令和2	2,826	181	<ul style="list-style-type: none"> 新型コロナウイルス感染症対策に伴う休館 ボイラー煙突改修及び消防設備改修により12/9から休館
令和3	3,397	165	<ul style="list-style-type: none"> 消防設備改修により7/2まで休館 新型コロナウイルス感染症対策に伴う緊急事態宣言による休館及び市民のみの限定開館 4月から休館日の変更（月曜日、火曜日、年末年始、厳冬期（1/20～2/末）の平日）
令和4	5,124	224	

※令和4年度の数字は2月28日時点

◀議案第1号▶

●令和5年度 士別市立博物館事業計画（案）

① 特別展示活動

	仮称	会場	期間	概要	備考
特別企画展	日本版画協会 巡回士別展	生涯学習情報センターいぶき	11月予定	90回目の節目を迎える日本版画協会版画展 入選作品を選抜して展示するとともに、版 画を中心に士別市が進めてきた文化芸術の 取り組みを紹介する。 ※関連講座 ワークショップ、小林敬生氏ギャラリー トーク	
企画展	外来生物展	公会堂展示館特 別展示室	7～8月頃	近年、話題になることが多い外来生物 について展示紹介する。	
	タイムカプセル～ 博物館収蔵の古文書	公会堂展示館 特別展示室	9～10月頃	博物館で収蔵している古文書を、解説 等を交えて展示する。	
	季節の行事展	博物館 エントランス	4月～5月 2月～3月	端午の節句や桃の節句の時期に、市民 から寄贈いただいたその行事に関わる 資料を展示する。	
その他	巡回展 「タマ・アンブリメ」	連絡通路	通年 年2回展示入替	多摩美術大学版画研究室の版画作品を 展示しながら最先端の芸術を紹介。	
	道北地区博物館等 連絡協議会巡回展	博物館 エントランス	未定	道北地区の博物館で企画した展示を、 道北地区内で巡回展示する。	
	ミニ個展	博物館 エントランス	随時	文化・芸術を志す者が気軽に作品を発 表することが出来るよう会場を提供す る。	

② 教育普及活動

項目	名称	開催時期（予定）	概要	備考
講座	GW企画 「お手軽発掘体験」	4/29(土)~5/7(日)	小さな石の塊から本物の化石や宝石の欠片を掘り出す。	
	自然観察会 (春・夏・秋・冬)	各季節	各季節に応じたテーマについて、自然観察会を開催する。	
	地質めぐり	8月下旬~9月	露頭や川原等をバスで巡検しながら、土別の大地の成り立ちについて学ぶ。	
	考古体験講座	8月	考古体験により、より古い土別の歴史について学ぶ。	
	歴史探訪	9月	市内の史跡等を巡見する。	
	自然創作体験	10月下旬	身の回りの自然の素材を活用した創作を体験する。	
	古文書教室（全4回）	通年	文書史料を読み解きながら、土別の歴史を学ぶ。	
	昔の手仕事体験	12/2(土)	かつて農閑期に冬の仕事として行われたものづくりを体験する。	
	科学体験講座	12月	自然現象の仕組みや科学の不思議について、実験を通して体験する。	
	クリスマスレクチャー	12月	和泉雅子さんが北極地域を旅する中での体験談についての講演会を実施。	
	文化村~特別回 寒いのでへっちゃら隊	1月	和泉雅子さんを講師に、冬を楽しむ体験を実施。	
	土別サイエンスフェスティバル	1/8(月)	科学や自然、ものづくりに関するブースを設け、科学の不思議を体験する。	
土曜子ども文化村 ふるさと自然歴史体験館（全6回）	通年	地域の歴史や自然を体験し、学ぶ。	自然体験×4回 歴史体験×2回	
出前講座	随時	学校や自治会等の団体からの依頼に応じて、地域の歴史や自然をテーマにした講演や体験講座を実施する。		
共催講座	随時	郷土研究会等の事業の開催をサポートする。		

③ その他

◆博物館ボランティア友の会活動（随時）

会員に博物館事業や資料整理、調査活動への参加や協力を依頼する。

◆調査研究活動（随時）

特別学芸員や友の会の会員、学芸員等の専門性や興味関心を活かしながら、地域の歴史や自然について調査する。

- ・ウチダザリガニ生息調査
- ・天塩岳植物調査
- ・市内鳥類生息調査
- ・博物館蔵文書史料整理
- ・伝統芸能 日向神代神楽伝承事業 等
- ・民具資料情報収集システム構築

◆資料収集活動（随時）

市民からの資料寄贈の申し出に応じて、資料の収集を行うとともに、収蔵資料の適切な保管・活用に努める。

令和5年度 士別市立博物館 事業別予算

(単位：千円)

	令和5年度	令和4年度	差引増減	備 考
博物館・公会堂展示館管理事業費	12,880	11,892	988	博物館及び公会堂展示館の施設維持管理費 <ul style="list-style-type: none"> ・各種光熱水費 ・各種機械設備保守 ・施設清掃業務 ・施設警備業務 ・パソコン更新 など
特別展示活動事業費	1,059	991	68	特別企画展開催等にかかる諸経費 <ul style="list-style-type: none"> ・「第90回日本版画協会巡回展」 ・「外来生物展」 ・「タイムカプセル～博物館収蔵の古文書」 ・「季節の行事展」 ・「道北地区博物館等連絡協議会巡回展」 ほか
教育普及活動事業費	584	585	△ 1	教育普及・資料の収集保管活動にかかる諸経費 <ul style="list-style-type: none"> ・歴史や自然をテーマとした講座の開催 ・出前講座 ・資料収集保管、調査研究活動 ほか
博物館報告発刊事業費	176	176	0	「博物館報告」発刊にかかる印刷経費
特別学芸員調査研究活動事業費	240	240	0	特別学芸員の調査研究活動支援、及び博物館事業の講師、指導に対する謝礼
博物館・公会堂展示館整備事業費	3,171	6,730	△ 3,559	<ul style="list-style-type: none"> ・博物館高圧気中負荷開閉器取替工事 ・公会堂展示館特別展示室及び展示ボックスク □ス張 替工事
計	18,110	20,614	△ 2,504	